

新春特集号 地域社会と共に歩む建設業界

災害に強い地域づくりの守り手に!



第40号

発行日 令和2年1月1日
編集発行 富士宮建設業協同組合
事業広報委員会
印刷 フジ印刷(株)

信頼 協調 誠実

新年のご挨拶



富士宮建設業協同組合 理事長 小松建設 小松 實

新年あけましておめでとうございませう。
組合員の皆様には、ご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

市民の皆様方から更なる信頼を得られる様、組合員は毎年パトロール車に乗車することで、危険ヶ所の点検等を実施するとともに、鋭意研鑽を重ねています。
我々建設業は、年々変化を通して進化してきております。紙入札から電子入札に、指名入札から公募型入札、一般競争入札に、現場においては、測量は一人で出来る自動追尾、又オートレベル化、ドローンでの工事測量など次々と新しい工法に変わって来ております。以前から人手不足と呼ばれ続けている建設業界ですが、それを解消する為の省略化・省エネ化をコンセプトとして、建設ICTも進められています。全国的に見ても静岡県は、ICTの分野では先進県と言われています。新しいことを始めるにあたっては戸惑うことも多いですが、人手がかららず利益が出ることは誰でも賛同すると思えます。しかし同時に、費用のかかる事には躊躇することも多いかも知れません。昔から「習より慣れよ」と言いますが、新しい取組にも慣れていく必要があるのではと思えます。あと5年・10年後にはどんな技術や機械が考案されるか、期待に胸を弾ませています。

新年あけましておめでとうございませう。
世界の気温が観測史上最高だったことを確認しました。さらに、単年の記録の上位20位が過去22年間に集中しているとのことです。このように、京都議定書が議決され地球温暖化が叫ばれてから20数年経ちますが、ここ数年は、毎年大きな災害が起きております。特に昨年の台風による被害は甚大なものでした。
千葉では、9月に上陸した台風15号により、鉄塔(電柱)が倒れて最大約64万戸の停電が起きました。さらに10月には、今世紀最大と言われる台風19・20号が長野・東北方面を襲い、千曲川等の氾濫など、想定を遥かに超える災害が起きてしまいました。政府においては国土強靱化対策として予算をつぎ込んでおりますが、まだまだ多くの危険ヶ所があると言わざるを得ません。
私達富士宮建設業協同組合は、地域の特性を熟知した技術力の高い業者であると勿論自負してはおります。しかしながら、

私達組合員は、公共工事を受注する中、災害協定・清掃運動・道路清掃・女性部のタオル寄付・花壇の植替等奉仕を含めた組合活動を続けて来ております。これからは組合員一同強固な団結が必要であり、組合訓である「信頼・協調・誠実」のもと、より良い富士宮市政発展の為、協力していかねばなりません。
組合員の皆様にご協力をお願いして、今年も良い年でありませう様、関係各位のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶と致します。



新年のごあいさつ

富士宮市長 須藤 秀忠

新年あけましておめでとうございませう。
令和に変わって初の新春を迎えましたこと心からお慶び申し上げます。
富士宮建設業協同組合の皆様におかれましては、日ごろから公共事業の円滑な推進をはじめ、市の事業に多大なご協力をいただいておりますこと、誠に感謝に堪えません。

昨年、非常に強い勢力の大型の台風15号、台風19号が立て続けに上陸、過去に例を見ないような集中豪雨をもたらし、静岡県内の伊豆地方や東日本の各地に大きな被害を残しました。静岡県におきましても、初め、初めの大雨特別警報が発せられ、災害の発生が危惧されましたが、幸いにも富士宮市においては大きな被害もなく事無きを得ました。しかし、この2回の台風の上陸に、自然の脅威を改めて実感させられたとともに、日頃からの防災に対する危機管理と対策の重要性を強く感じました。今後もこれまでに経験したことのない強い勢力の台風の発生が予想される中、ひとたび大規模な災害が発生した場合においては、公共施設等の早期復旧・さらには、復興段階におきましても、皆様のご協力が必要不可欠となります。どうぞ今後におきましても、行政と力を合わせ、安全・安心なまちづくりにご協力いただきませう、よろしくお願ひいたします。
富士宮市と芝川町が合併して、10周年を迎えました。そのた

め今年には合併記念式典など様々な事業に取り組んでまいりませう。芝川地域は、豊かな自然や歴史、文化が息づくところであり、大変魅力のある地域であります。市と致しましては、芝川地域の素晴らしさを今後もしっかりと情報発信してまいります。
さて、市の公共事業につきましまして、市営万野住宅建設工事や(仮称)富士宮交流センター建設事業、公共施設の長寿命化事業など、多くの事業が山積しております。これらの事業は、皆様のご協力がなければ成し得ないこととありますので、何卒お力を貸して頂きたいと思ひます。
昨年は、元号も平成から令和に変わり、天皇陛下がご即位し、日本国の内外に即位を宣明され、新たな歴史、新たな時代に足を踏み出しました。富士宮市におきましても、世界遺産富士山

にふさわしいまちづくりを今後にも進め、さらなる活気と賑わいを創出し、元氣なまちを目指し、次の時代へしっかりとつなげていきたいと考えております。
また、第5次富士宮市総合計画前期基本計画も令和2年度をもって終了し、令和3年度からの5年間を計画期間とする後期基本計画の策定を進めております。富士宮市の将来都市像である「富士山の恵みを活かした元氣に輝く国際文化都市」の実現を目指し、積極的な取り組みを行ってまいります。将来都市像にふさわしい、魅力あるまちづくりを進め、また、その実現のため、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。
結びに、富士宮建設業協同組合の益々のご発展をお祈りするとともに、組合員の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。
新年のご挨拶といたします。

年頭のご挨拶

元環境大臣 衆議院議員 望月 義夫



新年明けましておめでとうございませう。
皆様におかれましては、新時代「令和」となつて初めての新年の幕開けを、決意も新たに、健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。

私は昨年「衆議院災害対策特別委員長」に再指名され、日々職務に邁進しております。3期連続の委員長職任命は、国政史上初であり、委員互選により選出される委員長職でありました。与野党を問わずご信任をいただいていることは誠に光栄であります。

昨年も全国的に自然災害が多発し、被災された地域の皆様にとつては大変苦しい年となりました。私は災害対策委員長として、緊急支援・復興支援の活動に奔走する毎日でございます。近年、災害は忘れられた頃に戻ってくるのではなく、忘れる前にいつてもやってくるものに

なつてきており、平時からの防災・減災・国土強靱化を心掛けなければなりません。この地域における直轄砂防事業として、富士砂防事務所が山積しておりますが、昨年度は42億1300万円の当初予算(前年度比1.73倍)の中で、富士山麓における土砂災害を防ぐための砂防事業、緊急減災対策などを行いました。(由比地区をいれまして、62億9700万円・伸率は15倍) 治山治水事業をはじめ、河川整備・インフラ整備など、日々の生活に密接に係る事業や、減災防災の災害対策など、取り組むべき課題は山積しております。国民の皆様のご理解の高さ、安心・安全な生活を守るべく、

今後皆様のお声をお聞きし、災害対策委員長として、地元選出の衆議院議員として、意義のある政策と迅速な法整備に取り組みで参ります。
貴組合の皆様には、今後とも地域・行政との重要なパートナーとして、より一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。
さて、冒頭にも申し上げましたが、令和として初の新年を迎えました。「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められております。悠久の歴史、香り高い文化、四季折々の美しい自然、こうした我が国の国柄をしっかりと次の時代へと継承し、厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人の日本人が明日への希望とともに、それぞ

訃報

入院加療中の処望月義夫元環境大臣・衆議院議員が昨年12月19日に逝去されました。生前のご厚誼を深謝し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。ご生前中にご寄稿された文章を掲載させていただきます。



### 新年のごあいさつ

静岡県富士農林事務所長 長谷川 剛 司



新年明けましておめでとう  
ございます。富士宮建設業協同  
組合の皆様には、健やかに新春  
を迎えられたことを心からお  
慶び申し上げます。また、平素  
から本県の農林行政に対しま  
して、ご理解とご協力をいただ  
き厚くお礼申し上げます。

糸、天子ヶ岳、南条及び内房の  
里の交流会やお祭りなどに、プ  
ライベートでは、蔵開きはもち  
ろんのこと、朝霧高原でのオー  
トキャンプ、8月の富士山御神  
火まつりでは神田川の水を多  
いに浴び、11月の富士宮まつり  
秋宮ではマイ枡を買い祭典本  
部と20の会所を17キロメー  
トル、9時間かけて回ったり、ニ  
ッチなどではヤオヤノフ  
ルートサンドまで、富士宮市は  
懐が深く、飽きることのないマ  
チだと、訪ねるたびに思いを新  
たにします。

こうしたマチの基盤は、貴組  
合員が技術を磨き、困難な施工  
条件を克服し、完成させてきた  
社会資本であり、その結果、安  
心、安全、環境、経済などを含  
め、魅力ある富士宮市の花が開  
いていくと感じます。例えば、

白糸の里では、20年の歳月をか  
け1.5haのほ場整備を行い、  
近代的な農地「平成の棚田」に  
生まれ変わりました。これを受  
け、地域一丸となってこの農地  
を守り、次代に引き継ごうとし  
て、農地の保全活動のほか、春  
と秋のウォーキング大会や2  
月には3776本の竹灯籠が  
灯る「平成棚田祭り」などの地  
域活動が積極的に展開されて  
います。

今年も、農地・森林の整備と  
営農・地域活動が相乗効果を  
生み、魅力あふれる富士宮市の  
価値がもっと高まるよう、農地  
部門では、朝霧高原地区の営農  
飲雑用水、西山・杉田地区の農  
道整備、芝川の中堰頭工の改  
修や、安居山用水の補修を昨年  
に引き続き行うとともに、本年  
からは、田貫湖導水路の補修を

新たに実施します。また、大倉  
川農地防災ダムの管理・運用  
も行ってまいります。さらに、  
地域住民や企業との協働によ  
り優良な農地を守り、継承して  
いけるよう「ふじのくに美農里  
プロジェクト」や「一社一村し  
ずおか運動」などを促進してま  
いります。

森林部門では、林道天子ヶ岳  
線のさらなる延伸、治山事業に  
取り組むとともに、森林（もり）  
づくり県民税を財源とした「森  
の力再生事業」などにより、荒  
廃森林を再生してまいります  
ので、皆様におかれましても農  
業農村整備事業、森林土木事業  
の円滑な実施に向けご協力を  
お願いいたします。

結びに、富士宮市の農林業の  
振興と農地・森林の保全、富士  
宮建設業協同組合の皆様方の  
益々のご発展を心からお祈り  
し、新年のあいさつとさせていただきます。

### 新年のごあいさつ

富士宮市都市整備部長 滝川 日出男



新年明けましておめでとう  
ございます。富士宮建設業協  
同組合の皆様には、ご健勝に  
て新年を迎えられました事を  
心よりお喜び申し上げます。

また、平素より富士宮市の  
道路、河川、建築物等の公共  
事業や災害時対応等に多大な  
ご協力をいただき深く感謝  
申し上げます。

さて、我が国は、地理的、  
地形的、気象的条件等から古  
来より多くの災害に見舞われ  
ております。近年の災害状況  
を思い浮かべますと、平成28  
年には熊本地震が発生し、ま

た、東北、北海道地方には台  
風が相次いで上陸、平成29年  
には九州北部豪雨、平成30年  
には西日本豪雨、北海道胆振  
東部地震など、このように毎  
年度突発的な自然現象による  
激甚な災害が頻発しています。  
特に、令和元年は千葉県に  
大変な被害をもたらした台風  
15号、台風19号と連続降水平  
帯など、私たちが経験したこと  
のない降水量が日本を襲った  
年となり、各地の被害状況は  
非常に大きなものとなっております。

当市におきましては、大き  
な災害もなく比較的平穏な1  
年を送ることができ、これか  
らも災害もなく安らかな日々  
が続くことを願っています。  
とはいえ、いつ起こるかわ  
からない地震や台風等に対し  
改めて備えの重要性を痛感し

ております。  
さて、今年度の主要な事業と  
しましては、2級市道平山見  
返線改良事業や岳南北部地区  
幹線道路事業、市営万野住宅  
建替事業、舗装長寿命化修繕  
事業、橋梁長寿命化修繕事業  
を着実に実施してまいります。  
また、平成29年12月23日に  
オープンした静岡県富士山世  
界遺産センターへの来場者は  
80万人を超えて想定を大きく  
上回る数字となっております。富  
士宮市へ多くの観光客が訪れ  
ている状況であります。

この機をチャンスと捉え、  
静岡県富士山世界遺産センタ  
ー、富士山本宮浅間大社周辺  
につきましては、富士山の庭  
園都市を目指し「清流の美」、  
「空間の美」、「庭園の美」をコ  
ンセプトとした整備を一刻も  
早く進めてまいりたいと考え

ております。  
近年の建設業界におきま  
しては、慢性的な人手不足に加  
え、東日本大震災、熊本地震  
などの地震や毎年上陸する台  
風などの自然災害からの復旧  
や東京五輪に伴う建設事業な  
ど、土木事業のニーズが急激  
に上昇していることが、地方  
における労働力の確保をさら  
に難しくしており、組合員の  
皆様も労働者の確保に苦労し  
ていることと推察します。  
建設業界を取り巻く社会情  
勢は年々厳しい状況にありま  
すが、今年も事業の実施にあ  
たっては、組合員の皆様の持  
てる技術力と経験を活かして  
頂くことを期待しております。

### 新年のごあいさつ

富士宮市水道部長 横山 真 二



新年あけましておめでとう  
ございます。富士宮建設業協同  
組合の皆様には、健やかに  
新年を迎えられたことを、心  
よりお慶び申し上げます。

また、平素より富士宮市の  
行政にご理解、ご協力をいた  
だき心より感謝申し上げます。  
上下水道関連の工事にお  
かれましても大変お世話にな  
っております。

さて、今年度の主要な事業と  
しましては、2級市道平山見  
返線改良事業や岳南北部地区  
幹線道路事業、市営万野住宅  
建替事業、舗装長寿命化修繕  
事業、橋梁長寿命化修繕事業  
を着実に実施してまいります。  
また、平成29年12月23日に  
オープンした静岡県富士山世  
界遺産センターへの来場者は  
80万人を超えて想定を大きく  
上回る数字となっております。富  
士宮市へ多くの観光客が訪れ  
ている状況であります。

さて、今年度の主要な事業と  
しましては、2級市道平山見  
返線改良事業や岳南北部地区  
幹線道路事業、市営万野住宅  
建替事業、舗装長寿命化修繕  
事業、橋梁長寿命化修繕事業  
を着実に実施してまいります。  
また、平成29年12月23日に  
オープンした静岡県富士山世  
界遺産センターへの来場者は  
80万人を超えて想定を大きく  
上回る数字となっております。富  
士宮市へ多くの観光客が訪れ  
ている状況であります。

### 環境対策

土木・舗装委員会 委員長 佐野藤建設 後藤 元 光



ここ数年、台風や大雨の為  
多大な被害が発生しました。  
この被害額は、計り知れない  
ものであり、被災された方々  
の事を考えると心が痛みます。  
このような事が無いように  
想定し、事前に災害対策を行わ  
なかつた事が残念です。失われ  
た命は2度と取り戻せません。

災害を防ぐには、公共事業の中  
で治山工事が優先です。砂防工  
事は上流管理の為、その有効性  
が発揮されませんが、その重要  
性を深く理解しております。  
今までの10兆円規模の公共投  
資を行ってれば、殆ど防げた

生じた際には、市の職員だけ  
での対応には限界があり、建  
設業協同組合の皆様が存在が  
災害の復興に当たっては、大  
変大きな力になりますので、  
よろしく願っています。

また、事業の実施につきま  
しても、建設業協同組合の皆  
様のお力をお借りして、年度  
末の工期が集中しないよう平  
準化を心がけ、事業の円滑な  
実施に努めてまいりますの  
で、皆様のご協力を併せてお  
願いたします。

は無農薬の田畑で作物を育て、  
収穫する事に成功しました。  
エコアクションにおいて、ゴ  
ミは選別すれば全て資源とな  
り、産業廃棄物は無くなりま  
す。

各市は、焼却場のある場所  
に倉庫を作り、木材及び産廃  
をストックしそれを焼却し、  
燃料費を下げずに、火力発電  
として併用して行うことが実  
現出来ればと思います。

原発は今、見直しを迫られ  
ておりますが、セシウム137  
をトリチウムに変化するま  
でに近づけていますが、それを  
研究し、無くす方法を見つけ  
なくてはなりません。

「自然環境保護」と「経済の  
両立」の矛盾を、建設業に携  
わる我々は、技術力を持って  
調和することにより、自然環  
境の遺産を維持し、貢献・達  
成しなければなりません。  
経済優先の植採は、自然環

境を破壊し、人間以外の動物の生態系を、多大に破壊して来ました。

山は、針葉樹・落葉樹の混合林になるよう改善することにより、落葉樹は雪解けの時に腐葉土が山の保水力を高め、土壌改良に役立ち、植物プランクトンを発生させ、動物プランクトンの発生を促し、海の魚の生態系が守られ、さら

に、今話題の「リニア」にも有効的になります。広葉樹林は、セルロースナノファイバー「鉄の5倍の強度、軽さは5分の1」の生産に繋がります。世界経済発展の礎となります。

私が落葉樹の大切さを勧めた所、神奈川県黒岩知事が、重要課題に取り入れた事に、感謝しています。現在、世界では農業の使用が拡大さ

れ、農作物に豊かな実りをもたらしますが、その一方で、虫(ミツバチ等の虫)は害虫を含め、75%まで減少してしまいました。これは小鳥の生態に影響いたします。

世界中の人々は、オーストラリアのエアーズロックの様に、環境保全に留意して、エコアクション21を推進していることと思います。

国土交通省において、エコアクション21をバックアップし、評価・加圧対象とすれば、たちまちこの発展に繋がります。

この様な、環境対策に取り組めば、日本が見本となり、パリ協定においても注目されることと思います。

### 新年のごあいさつ

総務金融委員会 副委員長 河原崎建設株式会社

河原崎 利光



新年明けましておめでとうございます。

組合員並びに関係各位の皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年(令和)は5月1日、新元号「令和」となり新たな時代の幕開けの年でありました。10月22日、天皇陛下即位礼正殿の儀を皮切りにさまざまな式典行事が執り行われ、富士宮市においても市民千人が参加する慶祝提灯行列が行われ、また、富士山本宮浅間大社発着の市内西から東へ練り歩き、淡い光をともした提灯や各地区のお囃子の出迎えのなか、参加してまいりました。天皇陛下の「国民の幸せと世界平和を常に願い、国際社会の友好と平和、人類の福祉と繁栄に寄与することを切に希望いたします」とのお言葉をいただきました。

毎年災害のない穏やかな日々を願ってまいりました。

が、昨年9月の台風15号では、千葉県で大規模な倒木や土砂崩れ等による災害が発生しました。周辺都県を含めると最大93万戸が停電し、一部地域では停電による断水が2週間以上続きました。住宅では全壊339戸・半壊3千869戸・一部破壊6万8千909戸もの被害が出てしまいました。翌10月には狩野川台風風に匹敵する台風19号が伊豆半島に上陸した後、関東地方を通過し翌日東北地方の海上に抜けたため、静岡県や新潟県、関東甲信越地方、東北地方を中心に広い範囲で記録的な大雨となり、死者98名・行方不明3名・建物全半壊2万3千518棟・一部損壊2万4千490棟・床上下浸水4万3千209棟までに達してしまいました。加えて千曲川(信濃川水系)・秋山川(利根川水系)・越辺川(荒川水系)・那珂川(那珂川水系)を中心に全国で140箇所、堤防決壊ほか321箇所、越水するという甚大な被害が生じ、全国14都府県390市区町村がそれぞれ災害救助法激甚災害指定及び非常災害指定されました。今後、長期にわ

たり復旧作業が実施されたいと思われま。今回改めて、堤防やダム・治水事業の重要なことが分かりました。この様な甚大な災害を教訓に富士宮市においても、さらに積極的に市民の生命財産を守る災害防止のもと、インフラ整備に努めていただきたいと思っております。同時に、優れた技術力を持つ私ども組合員は地域の守り手として、防災・減災への取り組みに対して積極的な協力、参加が不可欠であると考えます。

また、本年4月1日から民法が改正され施行されますが、民法には契約等に関する基本的なルールが定められています。明治29年に制定されてから約120年間実質的な見直しが行われていたが、現況に即した対応を図るため、基本的なルールを法律の条文上も明確にし、読み取りやすくする改正が行なわれます。一例として不動産用語の「隠れた瑕疵」の表現が削除され、契約の内容に適合しているかどうかで判断されることになり、「現況有姿のまま」という表現のみでは、責任は回避でき



### 新年のごあいさつ

建築安全委員会 委員長 株式会社三尾祐一



新年明けましておめでとうございます。

恒例と成りますが統計資料に基づいた分析を、新年のご挨拶に替えさせていただきます。

図1の「説明」は、建設業許可業者数(以下単に業者数)は、建設業許可期間が3年から5年間に延長された関係で3年減少し2年増加する周期で変化しており(許可期間5年の途中で廃業しても許可抹消手続きをしない事が多い為)、1番多かった平成12年3月末以降、業者数は一定の割合で減り続けているが、全国では、近年ほぼ横ばいと言えるほど減少方向のグラフの傾きが少なくなっている。

#### ●表1の説明

全国では期間内平均値の変化率の推移を見れば解るが、前回の減少期の3年平均減少率2.9%と比較すると、0.57%減と回復傾向に有ることが解る。業者数は平成11年度末60万社の最大数から、平成31年3月末には46万5千社、最大数から22.5%減った事になる。

対して静岡県内では、本来増える年回りであるはずの平成27年から業者数を減らし、平成31年も本来増える年回りだが5年連続し

#### ●図2の説明

このグラフは、都道府県別業者数ピーク時対比の減少率のデータを図表化したものだが、まずは静岡県に注目してもらいたい。平成20年を境に全国平均より急角度で業者数が増加し、平成22年にはグラフの一番下、つまりピーク時対比減少率が全国47位、言い方を換えれば全国一建設業者が減少していない県と成り、その傾向は平成26年まで続いたのだが、平成27年で潮目が変わった。その後、加速度的に減少率は増え続け、平成31年には全国平均に限りなく近づいている。

極端な傾向と成っている都道府県としてグラフの最上段に位置している秋田県は、全国一業者数が減少しており、1番多かった時に比べて33.4%

減少し、3分の2まで減少している。

逆にグラフ最下段の宮城県は、平成23年の東日本大震災以後、業者数が減るどころか連続して増加しており、ピーク対比でマイナス1.6%と、ピーク時と変わらない業者数まで回復している。もちろん減少率の低さでは8年連続して全国1位である。

#### ●表2の説明

この表は対前年比減少率の都道府県順位を並べたものだが、静岡県は平成26年の28位から27年に全国2位、翌28年と29年は不名誉ながら減少率全国1位である。平成31年も全国3位と5年連続して減少率トップクラス。

全国平均では業者数の減少は止まりつつ有るのだが、近年、静岡県は加速度的に減少している。なぜ、静岡県だけが特殊な傾向を示しているのか、軽々に発言出来ないが、本来ならば来年も業者数が増える年回りとなるので、注視したいと思う。

#### ●表3の説明

災害が多発している近年、防災や復旧の担い手として、地域の次世代の建設業を担っていく為にも、組合員が一致団結し、生き残っていくしかない。



あなたを守る保険のパートナー

**AJ** 三井住友海上 HGA 代理店  
有限会社 エージェントうさみ

エージェントうさみは、保険という仕事を通じ、人と人が助け合い、支え合う安全で安心な地域づくりを目指します。

〒418-0061 静岡県富士宮市北町2-21  
TEL:0544-26-3565 FAX:0544-28-0656

日本工業規格表示認証工場

**エーユー生コン株式会社**

代表取締役 加藤 英雄

〒418-0112 静岡県富士宮市北山字貴間508番地  
電話・出荷(0544)58-0707  
事務所(0544)58-6482・事務所(0544)58-0709  
試験室(0544)58-0708・FAX(0544)58-0632

県民の生命・財産を石材で守る

**株式会社 後藤** 代表 TEL.(0544)66-0165 FAX.(0544)67-0147

◆道路用砕石◆生コンクリート製造・販売◆一般公園工用土砂材◆一般土木工用骨材◆

誠意を品質に託して TC 0306079

**後藤砕石販売株式会社**

砕石部 TEL.(0544)66-0501 FAX.(0544)67-0147  
試験室 TEL.(0544)57-0353 FAX.(0544)29-3765  
生コン部 TEL.(0544)67-0510 FAX.(0544)67-0560

日本工業規格認証取得工場  
コンクリート用砕石及び砕砂

**静甲工業(株)**

本社/〒419-0315 静岡県富士宮市長 699-1  
TEL(0544)65-1000(内)  
南部工場/〒409-2303 山梨県南巨摩郡南部町十島 2450  
TEL(0556)67-3201(内)

(図-1) 建設業許可業者数の推移 (毎年3月末) ※平成12年が業者数最大値



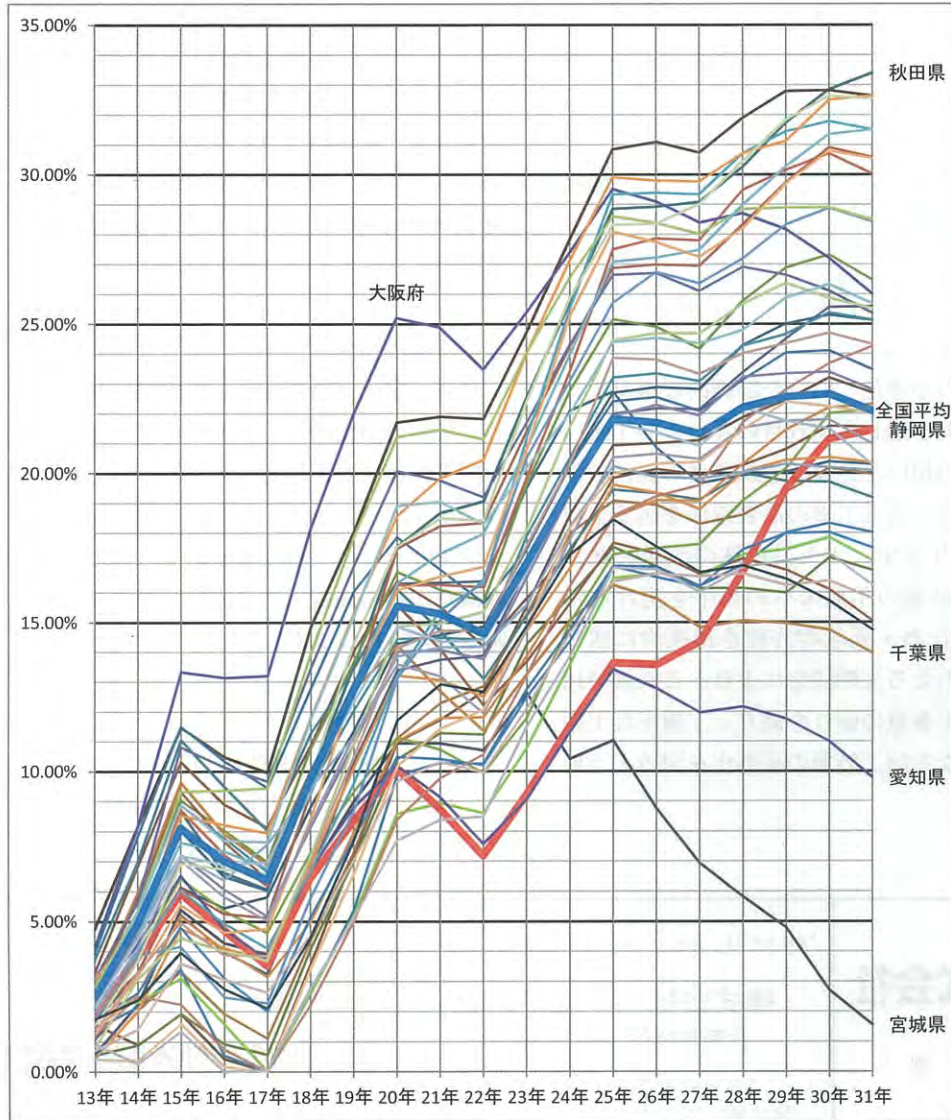
(表-1) 許可業者数最大時との対比

全国	業者数	前年比	期間内	
			平均値	最大比
平成12年	600,980			
平成13年	585,959	-2.50%		-2.50%
平成14年	571,388	-2.49%		-4.92%
平成15年	552,210	-3.36%	-2.78%	-8.12%
平成16年	558,857	1.20%	0.94%	-7.01%
平成17年	562,661	0.68%		-6.38%
平成18年	542,264	-3.63%		-9.77%
平成19年	524,273	-3.32%		-12.76%
平成20年	507,528	-3.19%	-3.38%	-15.55%
平成21年	509,174	0.32%		-15.28%
平成22年	513,196	0.79%	0.56%	-14.61%
平成23年	498,806	-2.80%		-17.00%
平成24年	483,639	-3.04%		-19.52%
平成25年	469,900	-2.84%	-2.90%	-21.81%
平成26年	470,639	0.16%		-21.69%
平成27年	472,921	0.48%	0.32%	-21.31%
平成28年	467,635	-1.12%		-22.19%
平成29年	465,454	-0.47%		-22.55%
平成30年	464,889	-0.12%	-0.57%	-22.64%
平成31年	468,311	0.74%		-22.08%
3,422		対前年度変化数		



静岡県	業者数	前年比	期間内	
			平均値	最大比
平成12年	17,477			
平成13年	17,140	-1.93%		-1.93%
平成14年	16,809	-1.93%		-3.82%
平成15年	16,439	-2.20%	-2.02%	-5.94%
平成16年	16,653	1.30%		-4.71%
平成17年	16,860	1.24%	1.27%	-3.53%
平成18年	16,350	-3.02%		-6.45%
平成19年	16,018	-2.03%		-8.35%
平成20年	15,716	-1.89%	-2.31%	-10.08%
平成21年	15,952	1.50%		-8.73%
平成22年	16,222	1.69%	1.60%	-7.18%
平成23年	15,865	-2.20%		-9.22%
平成24年	15,463	-2.53%		-11.52%
平成25年	15,095	-2.38%	-2.37%	-13.63%
平成26年	15,106	0.07%		-13.57%
平成27年	14,972	-0.89%	-0.41%	-14.33%
平成28年	14,552	-2.81%		-16.74%
平成29年	14,070	-3.31%		-19.49%
平成30年	13,782	-2.05%	-2.72%	-21.14%
平成31年	13,730	-0.38%		-21.44%
-52		対前年度変化数		

(図-2) 都道府県別 業者数ピーク時対比の減少率の推移



順位	ピーク対比減少率 平成31年3月末	対前年比 減少率順位						
		25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年
1	秋田県 33.4%							
2	和歌山 32.6%							
3	群馬県 32.6%							
4	宮崎県 32.5%							
5	山口県 31.5%							
6	奈良県 31.5%							
7	長野県 30.6%							
8	徳島県 30.6%							
9	京都府 30.5%							
10	岡山県 28.5%							
11	鳥取県 28.4%							
12	栃木県 26.5%							
13	大阪府 26.0%							
14	佐賀県 25.7%							
15	富山県 25.6%							
16	高知県 25.5%							
17	兵庫県 25.4%							
18	石川県 25.1%							
19	北海道 25.1%							
20	愛媛県 24.3%							
21	島根県 24.2%							
22	東京都 23.5%							
23	広島県 22.8%							
24	青森県 22.7%							
25	福井県 22.3%							
26	新潟県 22.1%							
27	長崎県 22.0%							
28	茨城県 21.5%							
29	静岡県 21.4%							
30	福岡県 21.0%							
31	三重県 20.3%							
32	福島県 20.3%							
33	熊本県 20.3%							
34	香川県 20.1%							
35	山形県 20.0%							
36	埼玉県 19.2%							
37	山梨県 18.0%							
38	滋賀県 17.5%							
39	岐阜県 17.1%							
40	岩手県 16.7%							
41	鹿児島 16.3%							
42	大分県 15.8%							
43	神奈川 15.0%							
44	沖縄県 14.7%							
45	千葉県 14.0%							
46	愛知県 9.8%							
47	宮城県 1.6%							
	全国平均 22.1%							

(表-2) 対前年比 減少率順位

	対前年比 減少率順位						
	25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年
北海道	24	12	16	8	21	25	18
青森県	27	22	7	31	23	12	17
岩手県	42	44	39	46	38	8	13
宮城県	47	47	47	47	47	47	47
秋田県	4	21	5	13	2	5	2
山形県	45	31	35	39	19	13	14
福島県	46	46	46	40	35	24	16
茨城県	23	8	21	38	24	14	12
栃木県	20	34	42	4	8	20	31
群馬県	5	7	27	11	14	33	25
埼玉県	36	30	23	28	39	36	34
千葉県	44	41	45	41	37	39	40
東京都	31	16	31	21	17	30	36
神奈川	38	38	38	35	42	43	44
新潟県	32	11	6	10	13	1	1
富山県	19	13	11	15	9	9	7
石川県	13	17	24	16	27	15	15
福井県	30	3	10	18	10	16	10
山梨県	34	26	36	34	15	26	21
長野県	10	19	13	9	5	4	8
岐阜県	15	18	18	33	33	22	28
静岡県	37	28	2	1	1	2	3
愛知県	39	43	41	44	41	44	45
三重県	14	35	34	17	28	29	23
滋賀県	26	37	25	19	25	34	33
京都府	1	4	17	3	22	17	24
大阪府	25	42	43	37	46	46	46
兵庫県	21	23	37	29	40	42	41
奈良県	2	24	15	7	18	21	20
和歌山	7	32	12	20	26	3	4
鳥取県	12	1	29	27	7	18	19
島根県	29	2	3	2	12	11	5
岡山県	28	33	28	26	36	35	32
広島県	18	5	26	12	34	31	35
山口県	6	15	4	5	6	7	6
徳島県	8	40	33	23	3	6	9
香川県	35	39	14	43	30	37	27
愛媛県	3	29	32	32	29	23	22
高知県	9	10	9	24	20	41	39
福岡県	17	20	20	25	31	32	38
佐賀県	22	14	22	36	11	19	26
長崎県	40	6	8	22	16	38	29
熊本県	33	36	30	14	45	40	42
大分県	41	9	19	45	43	28	30
宮崎県	16	25	1	6	4	10	11
鹿児島	11	27	40	30	32	27	37
沖縄県	43		44	42	44	45	43

# 市への要望書提出

富士宮市長 須藤秀忠様  
富士宮市議会議員 諸星孝子様

## 要望書

拝啓  
日頃より、富士宮市政発展のため多大なるご尽力をなされ、心より敬意を表します。また、富士宮建設業協同組合に対しましては、ご指導、ご鞭撻を賜わるとともに、公共事業関係予算の確保につきましても、平素よりご尽力いただいていることに対し、衷心より厚く御礼申し上げる次第であります。

さて、我が国の建設業を取り巻く状況は、公共投資が下げ止まり、公共工事設計労務単価の7年連続引上げなど、全体としては改善の兆しが見受けられております。

しかし、地域間格差や企業間格差が改善されおらず、地域の社会資本整備や維持管理、災害対応を担う地域建設業においては、依然として厳しい経営環境下にあり、課題も多く残されております。

本年5月1日、元号が平成から令和に変わりました。振り返りますと、平成の30年間は阪神・淡路大震災をはじめ大きな地震に見舞われ、特に後半の15年間は、ほぼ毎年のように地震や集中豪雨などによる災害の頻発な発生により、日本全土に爪痕を残した時代でもありました。

新しい時代の幕開けにこのような苦い経験を踏まえて、富士宮市においては、須藤市長が3期目の市政のかじ取りをスタートさせました。令和元年度を17の国際目標「エスディージーズ元年」と位置づけ、持続可能な開発目標である第5次富士宮市総合計画の将来都市像「富士山の恵みを活かした、元気に輝く国際文化都市」の実現に市民は期待するところです。

このような状況の中、我々建設業協同組合は「社会に奉仕する建設業」を目指し、地域インフラの安定的な整備・維持管理、防災・減災を柱として活動する「地域の守り手」として、また地域の安全・安心を確保する「公的な任務の担い手」として課せられた社会的使命を今後も継続して果たしていかなければなりません。そのためには、地域建設業の健全で安定した経営基盤の構築が必要ですが、将来の担い手の確保・育成という最大の課題を抱えることで、前途多難であると言わざるを得ません。これらのことを踏まえ、若者が将来を託すことが出来る「魅力ある建設業」として持続的な発展ができるよう、公共



組合理事長、副理事長は、9月11日(水)、市役所を訪ね、公共工事の発注について、適正な工期並びに施工時期の平準化な取組、予定価格5,000万円を超える大型工事の入札参加資格について、土木Aランクの総合評定値800点以上の事業者を特Aランクとする指名競争入札による発注、更に小規模修繕業務委託の最低価格の設定など3項目についての要望書を、須藤市長及び諸星孝子市議会議員に提出いたしました。

小松理事長は、地方の建設業界は、首都圏との地域間格差や企業間格差が拡大化し、依然として厳しい経営環境下にあります。近年頻発に発生している自然災害などへの防災・減災対策や働き方改革を加速させるためには、まずは地域建設業の安定した事業経営を確立することが必須であるとの考えを伝え、市のご理解とご協力をお願いしました。

10月16日(水)、市役所契約管理課長、契約係長、工事検査課長、検査係長が来館し、組合理事長、副理事長に対し、要望書の回答内容を説明していただき、同時に、意見交換をおこないました。

※昨年10月29日、諸星孝子議員が急逝されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

事業の安定的・継続的な確保と、より一層の予算の拡大をお願い申し上げます。

これからも我々組合員一同、日々研鑽を積みながら、「協力・感動・貢献」を合言葉に建設産業をアピールし、災害時には行政と共に迅速に対応できる、強固な体制づくりを目指してまいります。そのためにも、組合員の育成強化に更なるお力添えを賜りたく、下記事項についてご要望いたしますと共に、貴職の益々のご活躍を心よりご祈念申し上げます。

敬具

### 記

#### 要望事項1

施工時期等の平準化に向けた計画的な事業執行について、年間を通じた切れ目のない公共工事の発注は、地域の担い手となる建設業者の経営の効率化及び安定化、公共工事の品質確保を図る上で大変重要であります。また品確法の改正を踏まえ、工事完成時期の年度末への集中を避けるため、債務負担行為・繰越明許費を積極的に活用し、翌年度にわたる工期設定により、これまで以上に年度内の工事量の偏りを減らし、適正な工期設定並びに更なる施工時期の平準化を図るよう要望いたします。

#### 要望事項2

毎年のように要望させていただいていますが、現在、土木Aランクは40業者であり、各社のP点は718点を皮切りに、最高は1,063点となりますが、予定価格が5,000万円を超える大型工事におきましては、安全管理や下請業者を含めた高度な現場管理が必要であります。また、地元の対応等についても企業の信頼性が求められます。そこで、大型工事発注時の入札参加資格に関しまして、工事の難易度や重要度に合わせ、受注者の企業規模、経営状況及び技術能力等がより高く評価されている、総合評定値800点以上の事業者を対象に、特Aなどのランク付けを設けた上で、指名競争入札による発注を要望いたします。

#### 要望事項3

現在、富士宮市道路小規模修繕業務委託は最低制限価格の設定がなく契約されていますが、契約の内容に適合した履行の確保及びダンピング受注の防止を図るためにも、適正な価格による受注が大変重要であると考えます。さらには、品質確保の観点からも建設工事と同様に最低制限価格の設定を要望いたします。

令和元年9月11日

富士宮建設業協同組合  
理事長 小松 實

**太陽建機レンタル株式会社**  
富士宮支店  
静岡県富士宮市西小泉町 23-1  
TEL: 0544-26-5011  
FAX: 0544-28-0102

**田口建材株式会社**  
代表取締役 田口 敏寛  
事務所 静岡県富士宮市村山269-1  
TEL (0544) 23-6262~3  
FAX (0544) 27-1020

「未来を切り拓く技術」とともに「安全」と「安心」をお届けする  
**株式会社 富士宇部**  
代表取締役 杉村 禎一  
〒421-3304 静岡県富士市木島258番地  
(富士工場) TEL. 0545-56-0030 Fax. 0545-56-2801  
(工事部) TEL. 0545-56-0032 Fax. 0545-56-2800  
(本社) TEL. 0545-56-0033 Fax. 0545-56-2800

◎資源を大切にしよう  
建設廃材中間処分(県)認可第2221002450号  
再生砕石販売  
**富士宮建廃協同組合**  
静岡県富士宮市山宮 961-10  
事務所 TEL (0544) 58-4785  
プラント TEL (0544) 58-4072

# 女性部活動

会長 小松建設 小松みさを

新元号令和になって初の新春の幕開けを心からお慶び申し上げます。常日頃から女性部会の様々な活動に對しまして、組合員の皆様にはご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

会場を札幌に移すことを提案し、東京都の「合意なき決定」発言へと発展していきました。様々な意見が飛び交っていましたが、現時点では詳細は決定されていないようです。どうなることでしょうか。

開催まで1年もないのに会場が変更されたことで、大混乱が起きました。開催地が決定した時点で、東京の気温や湿度がどの位なのか、分かってはいたはずですが、そのために、様々な弱点をクリアしながら力をつけるために200億円以上の税金を使い対策をしてきたと思います。特殊な路面舗装工事（実際の所、本間に温度の上昇が抑えられないか、疑問点が残ると最近になって言われ始めました）を請負、施工した会社の方々はどんな思いでしょうか。この道路はオリンピックの選手が走るため、「頑張り・暑さに負けるな」と特別な思いを込めて工事を行った人も少なくないと思います。さらには、沿道での応援を楽しみにしており、O・ヘンリーの「最後の言葉」のように、病に伏している方も選手からパワーを頂けることを待ち望んでいたかも知れません。1番つらい思いをされたのは、選手の方々です。東京の暑さ対策として、何年もかけて様々な訓練準備をしてきたのに、今更と云う気持ちでしょう。

「最後の言葉」のように、病に伏している方も選手からパワーを頂けることを待ち望んでいたかも知れません。1番つらい思いをされたのは、選手の方々です。東京の暑さ対策として、何年もかけて様々な訓練準備をしてきたのに、今更と云う気持ちでしょう。

「最後の言葉」のように、病に伏している方も選手からパワーを頂けることを待ち望んでいたかも知れません。1番つらい思いをされたのは、選手の方々です。東京の暑さ対策として、何年もかけて様々な訓練準備をしてきたのに、今更と云う気持ちでしょう。

「最後の言葉」のように、病に伏している方も選手からパワーを頂けることを待ち望んでいたかも知れません。1番つらい思いをされたのは、選手の方々です。東京の暑さ対策として、何年もかけて様々な訓練準備をしてきたのに、今更と云う気持ちでしょう。

「最後の言葉」のように、病に伏している方も選手からパワーを頂けることを待ち望んでいたかも知れません。1番つらい思いをされたのは、選手の方々です。東京の暑さ対策として、何年もかけて様々な訓練準備をしてきたのに、今更と云う気持ちでしょう。

「最後の言葉」のように、病に伏している方も選手からパワーを頂けることを待ち望んでいたかも知れません。1番つらい思いをされたのは、選手の方々です。東京の暑さ対策として、何年もかけて様々な訓練準備をしてきたのに、今更と云う気持ちでしょう。

今後「アスリート・ファースト」を謳うならば、本当に選手の事を中心に考えて、何のためのオリンピックかをもう一度考え直してほしいと切に思いました。初めて開かれたアテネのオリンピックの意味を見つめ直してほしいものです。商業主義抜きで行うのは、理想論かも知れませんが、少しでも改善していくことが、明るい未来につながるかと信じています。

今年の夏休みは、子どものみならず、世界中で特別に暑いものとなるでしょう。日本選手の方々の活躍を期待しています。そして、毎年大きな災害が起きている昨今ですが、災害のない平穏無事な1年になりますよう、また、これまでに災害に遭われた被災者の皆様には、1日でも早く平常の生活に戻れるよう願っております。組合員の皆様、また関係各位におかれましては、更なる飛躍の年となります様、心からお祈りしています。

今年の夏休みは、子どものみならず、世界中で特別に暑いものとなるでしょう。日本選手の方々の活躍を期待しています。そして、毎年大きな災害が起きている昨今ですが、災害のない平穏無事な1年になりますよう、また、これまでに災害に遭われた被災者の皆様には、1日でも早く平常の生活に戻れるよう願っております。組合員の皆様、また関係各位におかれましては、更なる飛躍の年となります様、心からお祈りしています。

今年の夏休みは、子どものみならず、世界中で特別に暑いものとなるでしょう。日本選手の方々の活躍を期待しています。そして、毎年大きな災害が起きている昨今ですが、災害のない平穏無事な1年になりますよう、また、これまでに災害に遭われた被災者の皆様には、1日でも早く平常の生活に戻れるよう願っております。組合員の皆様、また関係各位におかれましては、更なる飛躍の年となります様、心からお祈りしています。

今年の夏休みは、子どものみならず、世界中で特別に暑いものとなるでしょう。日本選手の方々の活躍を期待しています。そして、毎年大きな災害が起きている昨今ですが、災害のない平穏無事な1年になりますよう、また、これまでに災害に遭われた被災者の皆様には、1日でも早く平常の生活に戻れるよう願っております。組合員の皆様、また関係各位におかれましては、更なる飛躍の年となります様、心からお祈りしています。

今年の夏休みは、子どものみならず、世界中で特別に暑いものとなるでしょう。日本選手の方々の活躍を期待しています。そして、毎年大きな災害が起きている昨今ですが、災害のない平穏無事な1年になりますよう、また、これまでに災害に遭われた被災者の皆様には、1日でも早く平常の生活に戻れるよう願っております。組合員の皆様、また関係各位におかれましては、更なる飛躍の年となります様、心からお祈りしています。

今年の夏休みは、子どものみならず、世界中で特別に暑いものとなるでしょう。日本選手の方々の活躍を期待しています。そして、毎年大きな災害が起きている昨今ですが、災害のない平穏無事な1年になりますよう、また、これまでに災害に遭われた被災者の皆様には、1日でも早く平常の生活に戻れるよう願っております。組合員の皆様、また関係各位におかれましては、更なる飛躍の年となります様、心からお祈りしています。

今年の夏休みは、子どものみならず、世界中で特別に暑いものとなるでしょう。日本選手の方々の活躍を期待しています。そして、毎年大きな災害が起きている昨今ですが、災害のない平穏無事な1年になりますよう、また、これまでに災害に遭われた被災者の皆様には、1日でも早く平常の生活に戻れるよう願っております。組合員の皆様、また関係各位におかれましては、更なる飛躍の年となります様、心からお祈りしています。



オーラを植える方とその他の周囲に飾る鉢4つとプランター16つに花を植える方と2班に分かれての作業になりました。花壇には、紫・黄の2色のパンジー&ビオラをそれぞれ84鉢ずつ植えました。2.5m四方の正方形の花壇なので、まず紐をクロスして花壇を4分割し、紐に沿って花を置き紫色と黄色の2色の境界線を作ります。そして中央部を50cm四方・10cmのかさ上げをし、真つ赤なガーデンシクラメンを植え、かさ上げた周囲には土が流れないようにカラストーンを置きました。そして、中央から手前方向の境界線に沿って花を植えていきます。そうしないと、2.5m四方の中で大人5、6人が作業をするので、互いにお尻合いになってしまふ恐れがあるからです。仕上げは、こちらで用意したソーラーライトを中心に挿し完成です。このライトは白色とカラー（赤・青など）の切り替えができるもので、施設長様に伺ったところ、現段階は白でクリスマスマスの時にカラーに切り替えたいとのことでしたので、白色に設定をして土に挿しこみました。

捨ててしまえばただのゴミですが、リサイクルすることで大切な資源を無駄にせず、少量でも資源の確保が可能になってきます。さらに、焼却炉の寿命を長持ちさせることもできます。清掃センターにおいて、年間の市民一人当たりのごみ処理単価は5000円を超えていると言われております。分別してリサイクルすることの大切さを痛切に感じます。今後も引き続き行ってまいりますので、組合員の皆様のご協力をお願い致します。

捨ててしまえばただのゴミですが、リサイクルすることで大切な資源を無駄にせず、少量でも資源の確保が可能になってきます。さらに、焼却炉の寿命を長持ちさせることもできます。清掃センターにおいて、年間の市民一人当たりのごみ処理単価は5000円を超えていると言われております。分別してリサイクルすることの大切さを痛切に感じます。今後も引き続き行ってまいりますので、組合員の皆様のご協力をお願い致します。

捨ててしまえばただのゴミですが、リサイクルすることで大切な資源を無駄にせず、少量でも資源の確保が可能になってきます。さらに、焼却炉の寿命を長持ちさせることもできます。清掃センターにおいて、年間の市民一人当たりのごみ処理単価は5000円を超えていると言われております。分別してリサイクルすることの大切さを痛切に感じます。今後も引き続き行ってまいりますので、組合員の皆様のご協力をお願い致します。

捨ててしまえばただのゴミですが、リサイクルすることで大切な資源を無駄にせず、少量でも資源の確保が可能になってきます。さらに、焼却炉の寿命を長持ちさせることもできます。清掃センターにおいて、年間の市民一人当たりのごみ処理単価は5000円を超えていると言われております。分別してリサイクルすることの大切さを痛切に感じます。今後も引き続き行ってまいりますので、組合員の皆様のご協力をお願い致します。

捨ててしまえばただのゴミですが、リサイクルすることで大切な資源を無駄にせず、少量でも資源の確保が可能になってきます。さらに、焼却炉の寿命を長持ちさせることもできます。清掃センターにおいて、年間の市民一人当たりのごみ処理単価は5000円を超えていると言われております。分別してリサイクルすることの大切さを痛切に感じます。今後も引き続き行ってまいりますので、組合員の皆様のご協力をお願い致します。

こちらの様子をご覧になる入所者の方々の姿が見えました。さらに顔を拝見しますと、目がキラキラと輝いている様に見えました。色とりどりの花々や一生懸命に作業をしている子どもの姿を眺めることで、日常生活の中にもっと少し違った心の輝き・明るさをプラスして感じて下さったのかなと、とても嬉しく思いました。



こちらの様子をご覧になる入所者の方々の姿が見えました。さらに顔を拝見しますと、目がキラキラと輝いている様に見えました。色とりどりの花々や一生懸命に作業をしている子どもの姿を眺めることで、日常生活の中にもっと少し違った心の輝き・明るさをプラスして感じて下さったのかなと、とても嬉しく思いました。

こちらの様子をご覧になる入所者の方々の姿が見えました。さらに顔を拝見しますと、目がキラキラと輝いている様に見えました。色とりどりの花々や一生懸命に作業をしている子どもの姿を眺めることで、日常生活の中にもっと少し違った心の輝き・明るさをプラスして感じて下さったのかなと、とても嬉しく思いました。

こちらの様子をご覧になる入所者の方々の姿が見えました。さらに顔を拝見しますと、目がキラキラと輝いている様に見えました。色とりどりの花々や一生懸命に作業をしている子どもの姿を眺めることで、日常生活の中にもっと少し違った心の輝き・明るさをプラスして感じて下さったのかなと、とても嬉しく思いました。

こちらの様子をご覧になる入所者の方々の姿が見えました。さらに顔を拝見しますと、目がキラキラと輝いている様に見えました。色とりどりの花々や一生懸命に作業をしている子どもの姿を眺めることで、日常生活の中にもっと少し違った心の輝き・明るさをプラスして感じて下さったのかなと、とても嬉しく思いました。

「せせらぎ広場」の花壇の花植え作業のため、慌ただしく施設を後にし、次の現場へ向かいました。

「せせらぎ広場」の花壇の花植え作業のため、慌ただしく施設を後にし、次の現場へ向かいました。

「せせらぎ広場」の花壇の花植え作業のため、慌ただしく施設を後にし、次の現場へ向かいました。

「せせらぎ広場」の花壇の花植え作業のため、慌ただしく施設を後にし、次の現場へ向かいました。

「せせらぎ広場」の花壇の花植え作業のため、慌ただしく施設を後にし、次の現場へ向かいました。

「せせらぎ広場」の花壇の花植え作業のため、慌ただしく施設を後にし、次の現場へ向かいました。



**支援学校・花植え**  
令和元年6月26日(水)  
12月10日(水)

県道414号線沿い富士宮北高付近の「植えます」事業の花苗(夏花・冬花)の植え替え作業に、それぞれ参加協力いたしました。これは、富士宮市環境部花と緑と水の課が、県立富士宮北高等学校及び県立特別支援学校富士宮分校へ依頼し、年2回学校の生徒さんが植え替え作業を行っている事業です。女性部では毎回、支援学校の生徒さんが授業の一環として行う花植え作業のお手伝いを行っております。

夏花の植え替えは、当初24日に行う予定でしたが、雨で26日に延期となりました。当日は、会員10名の皆様の参加協力を得て、例年の様に、サルビア312本・ペゴニア19

ものがあり、多くの皆様のお力が必要となります。これからもご協力を賜ります様よろしくお願いたします。

2本・ポーチユラカ432本を植えました。厳しい日差しが照りつけ熱中症が心配でしたが、支援学校の生徒さん14名と共に、短時間ではありましたが、心地よい汗を流しました。

冬花の植え替えも夏同様に行われ、予定されたプランター11カ所へ、ペゴニア216本・パンジー720本の苗を植え替えました。当日は、暖かな小春日和となり、背中から降り注ぐ太陽のおかげで思った以上に暖かく、参加者の皆様が汗ばむ陽気でした。生徒さんが2名ずつ8班に分かれ、組合参加者8名がそれぞれの班に付いて、一緒に花を植えていきました。来年の春にかけて、沿道を美しく飾ってくださることを願います。ご参加ありがとうございました。

今後花の植え替えのボランティア活動は、①11月に行う特養での作業・支援学校への協力(②夏花 ③冬花)とし

**タオル寄贈**  
令和元年12月16日(月)

組合員の皆さまからお寄せいただきましたタオル350枚を富士宮市に寄贈致しました。当日は、小林博之保健福祉部長より丁寧なお礼の言葉をいただきました。今回寄贈したタオルは、市内の福祉施設に配布されるそうです。タオルは何にでも使用できるため、大変に重宝するということでした。

平成5年から始めたこの活動は、今回で27回目となりました。組合員の皆様のご協力の賜物です。30年近く続けてきたことで、組合員さんの中には、年末になるとタオルを使用してしまい未使用のタオルが無くなってしまつたら、年度初めにお持ち下さる方もおられます。本間に有り

難しいです。組合員1社当たり15枚以上のご負担をお願いしておりますが、中々目標枚数に届かず、役員の皆様には、更なるご負担をさせていただいているのが現状です。一人一人では難しくても組合と言う団体組織だからこそ、これまで継続してこれたのだと思えます。これまでに、当初の雑巾1787枚や石鹸2000個を含め、タオルは累計で7100枚を寄贈しております。単純計算では、あと9年後には1万枚を超えることになりそうです。是非1万枚の大台を超えることが出来ます様、またこの活動を始めた当時の会員の皆さまの想いを、これからも大切に引き継いでいきます様、ご協力をお願いいたします。今回ご協力いただいた皆様には心から感謝を申し上げますと共に、これから引き続き活動を行っていきたいと思っておりますので、ご協力を賜ります様よろしくお願致します。

結論に至りました。さらに、盛土をして形造られた富士山は、とても素敵で素晴らしい、更地にしてしまふのには忍びないので、形状はそのまま残すことになりました。また、日程としては、11月11日〜12日に植栽予定なので、それまでに花壇の花の撤去をお願いしたところ、快諾していただきました。

まずは、富士山をどうするかですが、冬の富士山をイメージし、白い雪帽子を被った感じにすることを考えました。それには、白いカラーストーンを使用しますが、一つだけ弱点があります。昨年の花植えを行った際の反省点でもありますが、それは、直に石を置くと数か月もすると風雨にさらされて、土と石が混じりあってしまい、花壇を解体する時に手間がかかってしまう事です。一つ一つ石を拾い上げるので、細かい作業となり、作業される皆様にご苦労をかけてしまいます。そこ

で、今回は布(防虫シート)を下に敷いてから石を置くことにしました。防虫シートは網目になっていきますので、水は浸透しますが土の戻りは少ないと考えたからです。昨年使用したカラーストーンは泥で汚れていましたが、1個ずつタワシで洗い、綺麗に蘇りました。2月から3月上旬頃には、新たな春の花に植え替えられると思われそうですので、その際に少しでも石を拾い上げる作業が楽になっていたら良いかと願っています。

富士山の周囲には、縁起の良い亀を土のうで作りました。青・黄・赤・白などの土のうを使い、土を入れたり出したりして大きさを調整し、組み合わせていきます。簡単ですが、中々構想通りにはいってくれません。今回担当して下さった方は、ご苦労されたと思いますが、前足の感じがとてもセンス良く完成しました。もし、足を運ぶことがありましたら、亀の足は

注目です。

さらに花を円形に植えたものを5ヶ所作り、今年の1番の目玉となるであろうオリンピックを意識して、「五輪」をフラフープでディスプレイしたり、2020の文字を2色の葉牡丹で形作りました。ただ、一つ残念な事があります。それは、花壇全体のバランスを考えますと、土の表面が結構多い状態となってしまったことです。富士山の本体部分に植えるパンジー&ピオラの花と花との間隔を詰めて植えたことで、花苗が足りない状態になってしまい、その空間を埋めるために、本来花壇全体のバランスを取りながら草が生えにくくする様に、土の部分に点々と植える予定の緑色の植物を植える結果となってしまいました。お昼も近づき、特養との掛け持ちで、参加者の皆様の疲労が見えてきたこともあり、250鉢の花としてそれプラス100鉢近い数を植えて気力体

力も消耗した後に「植え直しをしましょう」とは言えませんでした。こちら、富士山の本体に植える花は、何段植え、1段目にいくつ、2段目にいくつと言う詳細な数を指定していなかったため、反省しなければなりません。建設業でも「段取り8分」とはよく言いますが、正にその通りだと実感しました。

当初は11月11日(月)の予定でしたが、天気が崩れる恐れがあるため、12日(火)に延期することになりました。

この活動には10名の方が参加して下さいましたが、その内2名は、午後からの予定があるということで、お昼も食わずに帰られました。お忙しい中ご参加をいただき、心より感謝を申し上げます。女性部の会員の皆様や従業員の皆様に快く参加させて下さいました組合の社長様、本当にありがとうございました。ご協力ありがとうございました。せせらぎ広場は広さがあるため、小人数での花植えには厳しい





# 優良工事表彰者

国、静岡県、富士宮市等の公共団体より、工事の品質・出来形・安全管理、創意工夫及び地域貢献度等に対し、成績優秀で、他の模範となる工事として2019年度に表彰された皆様を紹介いたします。

## 佐野藤建設(株)

関東森林管理局表彰

【治山部門＝静岡森林管理署】－コスト縮減

北郷地区(角取山1)復旧治山工事  
 代表取締役 後藤 元光  
 現場代理人 藤池 恒久  
 主任技術者 藤池 恒久



関東森林管理局表彰

【治山部門＝東京神奈川森林管理署】－技術提案

世附地区水源地域整備工事 (H28ゼロ国)  
 代表取締役 後藤 元光  
 現場代理人 遠藤 和真  
 主任技術者 渡辺 宏則



関東森林管理局表彰

【林道部門＝静岡森林管理署】－コスト縮減

上井出第二支線林業専用道外2  
 新設工事(H28二次補正)  
 代表取締役 後藤 元光  
 現場代理人 中野 利正  
 主任技術者 中野 利正



## 公益財団法人静岡県山林協会長表彰

平成30年度集落間林道整備天子ヶ岳線工事

### (有)権工務店

代表取締役 佐野 郁男  
 現場代理人 望月 文貴  
 主任技術者 望月 文貴



## 富士土木事務所 優良工事表彰

平成30年度一級河川潤井川ほか  
河川改良工事(天端舗装工)

### 永将建設(株)

代表取締役 永田 正二  
 現場代理人 中澤 貴司  
 主任技術者 中澤 貴司

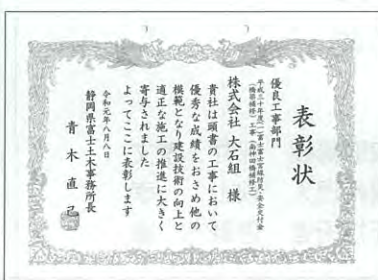


## 富士土木事務所 優良工事表彰

平成30年度(一)富士富士宮線防災・安全交付金(橋梁補修)  
工事(南神田橋補修工)

### (株)大石組

代表取締役 清 哲也  
 現場代理人 渡辺 貴也  
 主任技術者 渡辺 貴也



子供の頃のような、あふれる想像力で...  
あなたのところをカタチにします。

MIND CREATION～こころをカタチに

前田道路株式会社 富士合材工場

〒417-0846 静岡県富士市今井 434-1  
TEL (0545) 33-0627 FAX (0545) 33-0630

合材・常温合材・路盤材・乳剤販売 AS塊・CO塊受入

重機土木工事一式・各種骨材販売  
解体工事・建設廃材収集運搬  
静岡県(般)―63―第23160号 (県)第9201045463号

### 株式会社 丸喜建材

富士宮市山宮 961-10  
TEL (0544) 58-2154  
FAX (0544) 58-6385

重機土木工事一式・骨材販売 解体工事一式

### 株式会社 丸 芳

代表取締役 佐野 裕 亮

〒418-0047 静岡県富士宮市青木1186番地の1  
TEL (0544) 27-6048(代)  
FAX (0544) 27-8068

人と環境にやさしいものづくり

各種アスファルト合材製造・販売 常温合材  
アスファルト乳剤 アスファルト廃材中間処理

### 株式会社 リサイクル芝川

〒419-0315 静岡県富士宮市長貴551-1  
TEL (0544) 65-0850 FAX (0544) 65-1882

### (株)坪井土建

#### 富士土木事務所 優良工事表彰

平成29年度(一)富士富士宮線社会資本整備総合交付金(県道電線共同溝・広域)工事(電線共同溝工)

代表取締役 坪井多恵子



#### 富士農林事務所 優良工事表彰

平成30年度集落基盤整備(所得向上)西富士用水地区用水路1工事

代表取締役 坪井多恵子  
現場代理人 佐野 伸次  
主任技術者 佐野 伸次



### 拓進建設(株)

#### 富士農林事務所 優良技術者表彰

平成29年度集落間林道整備天子ヶ岳線工事

代表取締役 佐野 裕康  
現場代理人 矢島 政典  
主任技術者 清水 孝



#### 富士宮市建設工事表彰 優秀賞

平成30年度新稲子川温泉ユ一・トリオ園地整備工事

代表取締役 佐野 裕康  
現場代理人 佐野 晴久  
監理技術者 佐野 晴久



#### 富士宮市建設工事表彰 優秀賞

平成30年度富士宮市公共下水道事業小泉1号幹線管路新設工事

### 齊藤建設(株)

代表取締役 齊藤 宗一  
現場代理人 山田 秀和  
主任技術者 山田 秀和



#### 富士宮市建設工事表彰 優秀賞

平成30年度富士宮市公共下水道事業黒田1号幹線管路新設工事

### (有)坪井組

代表取締役 坪井 孝文  
現場代理人 秋山 孝  
主任技術者 佐野 徹



#### 富士宮市建設工事表彰 優良賞

平成30年度一般市道外神58号線舗装工事

### (株)丸進建設

代表取締役 塩川 進  
現場代理人 宮崎 隆司  
主任技術者 塩川 進



# 富士宮建設業協同組合の 1年の活動

平成31年・令和元年



## 第55回清掃運動

平成31年4月14日(日)～17日(水)

毎年4月の第3日曜日(昨年は第2日曜日)「環境美化の日」として市内各地域で行われる清掃運動が、14日～17日まで4日間市内全域で展開されました。

14日の清掃運動には、市内120区31、845世帯から33、911人の市民が参加し、地域の河川や道路の清掃に汗を流しました。

私達の組合からも15日～17日までの期間、皆様の協力により24台のダンプロトラックが出動し、市職員と共に幹線道路等(36路線)並びに市内不法投棄多発箇所

(22箇所)の清掃を行い、土砂処理45・80トン(38台)、不法投棄処理2・53トン(21台)の搬出を行いました。

組合員の皆様にはご協力をいただき、大変ありがとうございました。



## 機密文書処理リサイクルシステムの活用

平成30年7月1日にコアレックス信栄株式会社さんと「廃棄機密書類の委託業務契約」を締結し、12社の組合員さんがリサイクルシステムの活用をスタートさせました。昨年は3月・7月・12月と3回活用し、合計116箱(1・66トン)の機密文書の処理を行いました。これからも、機密文書の適切な処理とリサイクル活動を推進してまいります。



## ボウリング大会

令和元年8月9日(金)

「第21回ボウリング大会」を江戸屋ホウルで開催しました。総勢56名(14チーム)が参加し、熱戦が繰り広げられ、親睦を図りました。その結果、団体優勝チームは、(株)丸進建設Aチームでした。機械のトラブルで結果発表が遅れ、いつもよりお待ちいただくハプニングが起こりましたが、次回も大勢の組合員さんが参加されることを、楽しみにしています。(次回も、プービー・メーカー賞を設けます)

### チーム別成績

- 団体優勝 (株)丸進建設A
- 1、244点
- 団体2位 (株)小松建設A
- 1、155点
- 団体3位 (株)大石組A
- 1、116点

### 個人成績

- ハイゲーム賞 (ハンディ込み) (株)丸進建設 塩川 進
- 322点



## 道路愛護

令和元年8月7日(水)

8月は、道路愛護月間となっております。毎年この行事に参加しています。昨年同様外神東公園付近の1級市道押出長穴線・粟倉外神線沿いの枝の伐採、路肩の草刈り清掃等を市管理課、本組合員及び近隣事業所が参加し、実施いたしました。



皆様、本当に暑い中をお疲れ様でした。

## 道路のパトロール業務

昨年も9月17日(火)から10月8日(火)までの期間、組合員全員がパトロール業務に参加し、市内インフラ施設の整備状況と老朽化の現状の把握に努めていただきました。参考までに、平成30年度の富士宮市道路点検維持補修業務の実績は、路面の穴埋め911箇所、路面の剥離補修2、718箇所、側溝の清掃65箇所、側溝蓋の騒音防止等174枚、草刈除草・街路樹剪定84路線、カーブミラー修整70枚となっております。



## 市防災訓練

令和元年9月1日(日)

令和元年度富士宮市総合防災訓練に参加し、突発的な大規模地震に対応するため、防災無線を使用した情報伝達訓練を実施いたしました。

令和元年度富士宮市総合防災訓練に参加し、突発的な大規模地震に対応するため、防災無線を使用した情報伝達訓練を実施いたしました。

これからも、市民の皆様

## ホームページ 富士宮建設業協同組合

https://fujinomiya-kensetsu.com/  
E-mail:miya-ken.s48@leaf.ocn.ne.jp  
皆様からのアクセスをお待ちしております  
〒418-0005 富士宮市宮原470-5  
TEL.0544-27-5526

組合員を募集しています!!  
入会希望の方は左記迄。

## watanabe 株式会社 渡邊

県知事許可(般-23)第21303号

代表取締役 渡邊 智司

〒418-0022 静岡県富士宮市小泉1853-16  
TEL (0544) 24-5123 · FAX (0544) 23-3715  
http://www.pro-watanabe.co.jp



### ゴルフコンペ開催

令和元年7月18日(木)

組合員の親睦を深めるためゴルフコンペを、朝霧ジャンボリーゴルフクラブにおいて6名の参加により開催しました。

優勝：  
(株)三与建設 林 吉彦  
準優勝：  
(株)大石組 清 康彦



令和元年11月12日(火)

昨年2回目の親睦ゴルフコンペを、朝霧ジャンボリーゴルフクラブにおいて8名の参加により開催いたしました。

優勝：  
(株)大石組 清 哲也  
準優勝：  
(株)大石組 清 康彦

### 富士宮市へタオル寄贈

令和元年12月16日(月)

組合員の皆さまからお寄せいただきましたタオル350枚を富士宮市に寄贈致しました。(P8下段の記事をご覧ください。)



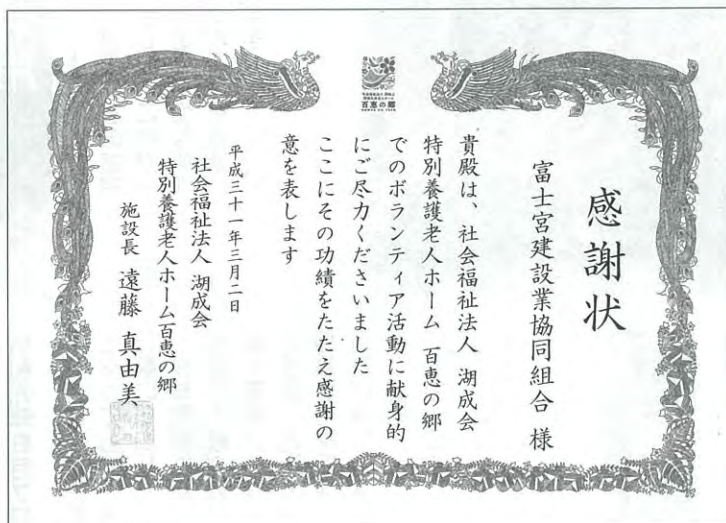
### 感謝状の受領

#### 感謝状

富士宮建設業協同組合様

貴殿は、社会福祉法人湖成会特別養護老人ホーム百恵の郷でのボランティア活動に献身的にご尽力くださいました。ここにその功績をたたえ感謝の意を表します

平成三十一年三月二日  
社会福祉法人湖成会  
特別養護老人ホーム百恵の郷  
施設長 遠藤 真由美

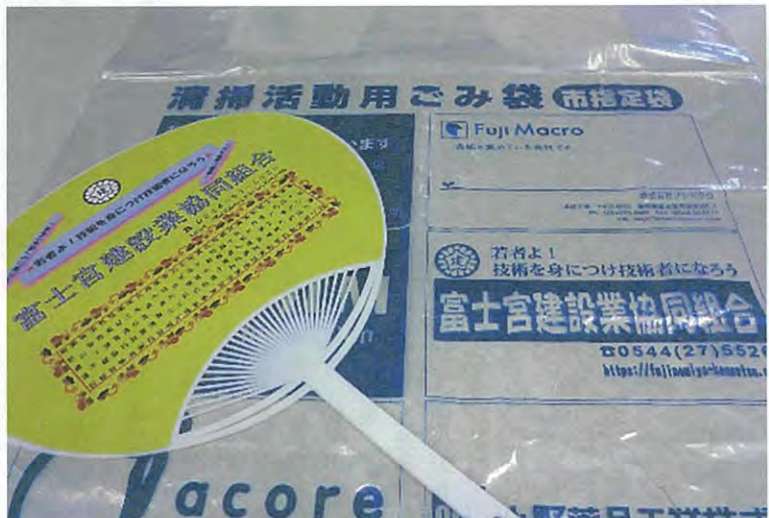


一昨年の平成30年11月2日に女性部有志11名により、大鹿窪にあります特養「百恵の郷」の花壇の花の植替えを行ったことに対し、平成31年3月2日に「百恵の郷」で開催された感謝祭において、感謝状をいただきました。



### 第28回宮おどりうちわ製作・清掃活動用ごみ袋への協賛

8月4日盛大に行われた「第28回宮おどり」で使用されたうちわ500本を製作しました。また、富士宮市環境衛生自治推進協会が製作する清掃活動用のごみ袋への協賛に参加しました。「若者よ！技術を身につけて技術者になろう」をキヤッチフレーズに、若者が少しでも建設業に興味を持ち、従事して下さればと願います。



### 富士宮建設業協同組合役員および組合員名

#### 【役員】

相談役 (株)森下建設 森下孝一  
理事長 (株)小松建設 小松 實  
副理事長 (株)大石組 清 哲也  
河原崎建設(株) 河原崎利光  
(株)鈴木組 鈴木源士  
理事 (株)大栄建設 伊藤重治  
理事 佐野藤建設(株) 後藤元光  
佐野藤建設(株) 富士宮市上条一五四〇一  
河原崎建設(株) 鈴木源士  
富士宮市小泉三二六二一六  
河原崎建設(株) 河原崎鉄平  
富士宮市東阿幸地三三五

拓進建設(株) 佐野裕康  
宮鉄建設(株) 遠藤秋芳  
拓進建設(株) 佐野裕康  
富士宮市青木二八五一  
宮寺原土木 寺原 一美  
富士宮市万野原新田三七五四  
光建業(株) 佐野義光  
富士宮市下条一〇

(株)丸進建設 塩川 進  
富士宮市神田川町一七七八  
(株)三与建設 三尾祐一  
富士宮市中町一二五〇  
宮鉄建設(株) 遠藤秋芳  
富士宮市元城町一三二二四  
井出定雄  
永将建設(株) 永田正二  
富士宮市山宮一七一  
明徳建設(株) 河西幸一  
富士宮市中里三九九一四  
明徳建設(株) 河西幸一  
富士宮市小泉三九〇一三  
加藤史郎  
無双建設(株) 加藤史郎  
富士宮市小泉三九〇一三  
明徳建設(株) 河西幸一  
富士宮市中里三九九一四  
明徳建設(株) 河西幸一  
富士宮市小泉三九〇一三  
加藤史郎

(株)旭建設 石川 哲也  
富士宮市淀師一六一七一  
(株)イシカワ 石川 亨  
富士宮市大久保五一  
(株)井出恒組 井出定雄  
富士宮市元城町一三二二四  
永将建設(株) 永田正二  
富士宮市山宮一七一  
明徳建設(株) 河西幸一  
富士宮市中里三九九一四  
明徳建設(株) 河西幸一  
富士宮市小泉三九〇一三  
加藤史郎  
無双建設(株) 加藤史郎  
富士宮市小泉三九〇一三  
明徳建設(株) 河西幸一  
富士宮市中里三九九一四  
明徳建設(株) 河西幸一  
富士宮市小泉三九〇一三  
加藤史郎

(株)川俣組 佐野 孝  
富士宮市下条二九八一  
(株)加瀬澤組 加瀬澤 理  
富士宮市田中町五八五  
(株)山本組 山本 篤  
富士宮市北町三一〇  
(有)渡邊建設 渡邊定賢  
富士宮市原九四二

(株)川俣組 佐野 孝  
富士宮市下条二九八一  
(株)加瀬澤組 加瀬澤 理  
富士宮市田中町五八五  
(株)山本組 山本 篤  
富士宮市北町三一〇  
(有)渡邊建設 渡邊定賢  
富士宮市原九四二

(株)川俣組 佐野 孝  
富士宮市下条二九八一  
(株)加瀬澤組 加瀬澤 理  
富士宮市田中町五八五  
(株)山本組 山本 篤  
富士宮市北町三一〇  
(有)渡邊建設 渡邊定賢  
富士宮市原九四二

(株)川俣組 佐野 孝  
富士宮市下条二九八一  
(株)加瀬澤組 加瀬澤 理  
富士宮市田中町五八五  
(株)山本組 山本 篤  
富士宮市北町三一〇  
(有)渡邊建設 渡邊定賢  
富士宮市原九四二

編集後記  
事業・広報委員会委員  
(株)森下建設  
森下 孝一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
今年も十二支最初の年、子の年でもあり「令和の時代」も2年目を迎え、組合員皆様におかれましては、益々ご活躍をされ、更なる飛躍の年となります様ご祈念申し上げます。今年も広報「建設ふじのみや」の発行にあたり、ご多忙中にも拘らずご寄稿していただきまして誠にありがとうございました。また組合員の方々の多岐に渡るご協力には厚くお礼申し上げます。  
近年の異常気象のせい、か、昨年度も台風19号の被災地長野県千曲川流域や、東北の土砂崩れの悲惨な現場の状況をテレビの映像等で見るたびに我々の仕事上からも他人事ではなく何かを考えさせられます。  
富士宮建設業協同組合も創立47年となりますが、この間にも楽しい事、大変な事など紆余曲折がありました。一時期は組合員も大変減少しましたが、解散の話まで出しましたが、先輩組合員が立派に育て上げた組合をどんな事があっても無くす事は出来ないと、現組合員の方々の努力で今日の組合があると思っております。各組合員が一丸となって組合訓の「信頼・協調・誠実」を重んじ、今年も頑張ってください。本年もよろしくお願い致します。